

2014年度（平成26年度）美術学部・大学院美術研究科
アールト大学・ノヴァスコシア美術大学交換留学生（派遣）募集要項

美術学部・大学院美術研究科では、下記のとおり、平成26年度交換留学生（派遣）を募集します。

※今回の募集は下記の2校のみとなります。2校以外の交換留学協定校の派遣募集は2014年4月上旬です。

記

1 派遣先大学・派遣人数

アールト大学	フィンランド	1名
ノヴァスコシア美術大学	カナダ	1名

*各校詳細は本紙P3「美術学部・大学院美術研究科交換留学制度」を参照。

2 留学日程 2014年8月末～12月末の間 *大学によって異なります。

（事前に語学学校通学，オリエンテーション等，準備期間が必要な場合があります。）

3 必要経費 渡航費，生活費，制作費，現地での研修費等（総費用は約100万円前後）

4 費用補助 大学から派遣留学補助金交付（30万円交付予定）

5 選考日程

○書類受付 2014年1月6日（月）～1月22日（水）午後5時（厳守）

★午後5時を過ぎたものは一切受け付けません。

○書類審査・面接 1月23日（木）午後～

★ 面接の順番は、面接当日1月23日（木）午前9時に教務学生支援室にて掲示します。指定された時刻・会場で5分前に各自待機していること。

○結果発表 1月30日（木）*予定

6 提出書類

(1) 応募願書【申請書式1-3】

応募書式は京都市立芸術大学 HP からダウンロード可。教務学生支援室で紙面を配布。

・必ずワードで作成し、印刷して書面で教務学生支援室へ提出すること。

・ 手書き不可。

・ 応募書類はすべて日英両記。書類に不備がある場合は審査の対象となりません。

(2) 作品ポートフォリオ (A4 又は B4 サイズ)、映像資料の場合はポートフォリオに DVD を添付。芸術学専攻は論文等の写し。

(3) 推薦状(日本語可)：大学院生は所属専攻の担当教員／学部生は所属専攻の教員

*ただし、応募願書書式の、【その他・申請書類】については学内選考の応募の際には提出の必要はありません。

*本交換留学制度は、大学の代表者として交流のために派遣されるのであり、個人的な留学ではありません。

《派遣生に内定した場合》

・学内選考を経て派遣生に決定しても、派遣先大学・希望専攻へ交換留学が確定したわけではありません。本学より派遣先大学へ申請書類を送り、審査を経て派遣が決定します。大学によっては希望専攻への受入を断られる場合もあります。

・派遣先大学への申請書類の作成：派遣内定後すぐに申請書類作成を各自の責任で行ってください。国際交流室インターナショナル・コーディネーターがサポートします。英文での申請書作成には時間がかかるので、各自スケジュールを必ず空けておくこと。

・留学準備：航空券の手配、保険加入、滞在先手配、ビザ取得など、出発のための準備は全て自分で行なうこと。（*6月上旬に派遣生向けに留学準備説明会を開催します。）

※その他不明な点は、下記へ問い合わせてください。

【応募・問合せ先】

応募受付：教務学生支援室 美術学部担当（安渡）

交換留学全般に関する問合せ：国際交流室（青嶋）E-mail:intl-r@kcua.ac.jp

【美術学部・大学院美術研究科交換留学制度】

美術学部及び大学院美術研究科では、イギリス、フランス、フィンランド、イタリア、カナダ、オーストラリア、中国の8校の大学と交換留学交流協定を結んでいます(2013年12月現在)。留学時期は大学により異なりますが、おおむね秋学期(9月～翌年1月)の間です。(＊シドニー大学のみ7月～11月)。

【交換留学応募資格】

- ・ 海外生活に適応できる能力と留学に必要な語学力を有していること。
- ・ 派遣時に最終学年の学生は、交換留学までに卒業・修了に必要な単位が全て取得できていること(交換留学期間中の後期の実技単位を除く)。万が一、留学直前の前期終了までに卒業・修了に必要な単位が全て取得できない場合は、交換留学の資格を取り消す、もしくは出発後に留年となる可能性がある。

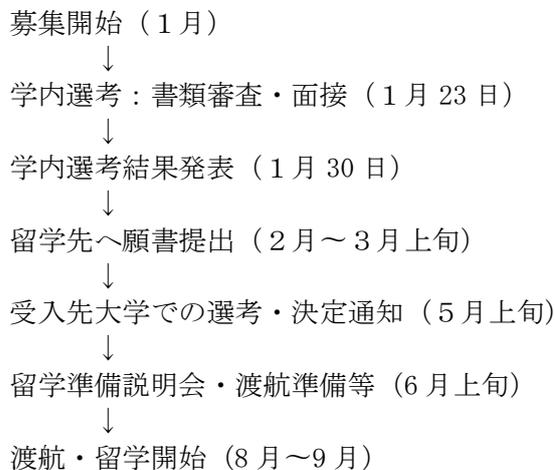
【応募に必要な書類】

- ・ 応募願書(申請書/CV/志望動機・研究計画書)＊すべて日英両記
 - ・ ポートフォリオ: 作品等のヴィジュアル資料(A4又はB4程度のもの)又は論文等の写し(芸術学専攻)。作品が映像資料等の場合はポートフォリオにDVDを添付。
 - ・ 推薦書(日本語可): 大学院生は所属専攻の担当教員、学部生は所属専攻の教員からの推薦状。
- ※書類の不備がある場合は審査の対象と成りません。

【応募から派遣までのスケジュール】

＊アールト大学・ノヴァスコシア美術大学の2校のスケジュールです。

＊スケジュールは年度によって変更される可能性があります。



【単位の扱いおよび履修登録】

- ・ 交換留学の期間は、本学の学科の授業は一切登録することができません。各自の専攻の実技科目のみ登録できます。
- ・ 派遣先大学での修了証明書を参考に、本学の実技単位として認定します。学科の単位としては認定しません。

【学費および留学費用について】

- ・ 本学の授業料を通常通り納めることで派遣先大学への入学料及び授業料は免除になります。
- ・ 留学費用（往復航空運賃・旅費・生活費・制作材料費・現地での研修費等）は自己負担になります。※留学費用は、概ね 80 万円～120 万円程度。京都市立芸術大学芸術教育振興協会から若干の補助がある。

【語学】

- ・ 留学には高いレベルの語学力が要求されるため、早い段階から準備を行うこと
- ・ 出願書類はすべて英語で作成する必要があり、大学によっては語学能力証明書の提出を求められる場合がある。

【その他の重要事項】

- ・ この制度を利用しての留学は、1 人につき 1 回限り。定められた留学期間内に修了すること。留学期間の延長は一切認められない。
- ・ 海外旅行保険等の保険の加入が必須。
- ・ 宿舎は留学生で確保することが原則。派遣先大学から宿舎の斡旋について情報提供などの協力を得られる。
- ・ 留学生は、留学中の定期レポートの提出、および帰国後の学内報告会にて報告を行うこと。
- ・ 大学院生は、渡航前に研究計画書を提出すること。（提出期限：7～8 月を予定）
- ・ 派遣時に最終学年となる学生は、その年度の卒業制作・修了作品論文等審査を必ず受けること。
- ・ 4 月初旬に本学が行う定期健康診断の全項目を必ず受診する事。（派遣生に決定した際、派遣先大学へ送る場合があります。）
- ・ 3 回生時に留学を希望するデザイン科の学生は、2 回生の応募時には専攻を必ず決定し、当該専攻の教員と留学について相談、承認（推薦状）を得ること。選択した専攻を 3 回生以降に変更することは出来ない。

【交換留学・交流協定校】以下の情報は年度によって内容が変更される場合があります。

大学名・概要	Aalto University School of Arts, Design and Architecture / アールト大学芸術, デザイン, 建築学校 1871年にヘルシンキ芸術大学として設立。スカンジナビア最大の芸術大学として知られている。2010年、ヘルシンキ工科大学、ヘルシンキ経済大学と合併しアールト大学芸術デザイン学校となる。デザイン・工芸の分野を中心に国際的に高い評価を受けている。		
国／都市	フィンランドヘルシンキ	HP : http://www.aalto.fi/en/	
創立年	1871年	協定開始年	2001年
学期	2学期制 (8月下旬～12月中旬 / 1月中旬～5月下旬) *留学期間は8月下旬～12月 (秋学期)		
派遣人員	1名	対象学年・専攻	修士1回生 (派遣時に2回生)・博士1、2回生 (派遣時に博士2、3回生) : 全専攻
アールト大学受入専攻	<ul style="list-style-type: none"> • Department of Media • Department of Architecture • Department of Motion picture, TV and Production Design • Department of Design • Department of Art 		

大学名・概要	Nova Scotia College of Art & Design / ノヴァスコシア美術大学 現代美術、現代デザインの考え方についてプロフェッショナルな意識を持ち、新しい教育を行う大学として評価を得ている。留学生を数多く受入れ国際色豊かな環境の中で社会のニーズに即応した実際的な教育を展開している。学部生の交換留学が可能な唯一の大学。		
国／都市	カナダノヴァスコシア州ハリファックス	HP : http://www.nscad.ns.ca/	
創立年	1887年	協定開始年	1999年
学期	2学期制 (9月～12月 / 1月～5月) *留学期間は9～12月 (秋学期)		
派遣人数	1名		
対象学年・専攻	修士1回生 (派遣時に修士2回生)・博士1、2回生 (派遣時に博士2、3回生) : デザイン・工芸専攻	学部2・3回生 (派遣時に学部3・4回生) : 日本画・陶磁器専攻を除く全専攻 ※ 2015年度から、デザイン科の対象学年は派遣時に学部4回生のみになります。	
NASCAD 受入専攻	<p>Undergraduate:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Craft : ceramics, jewelry, textiles • Fine Arts : drawing, painting, printmaking, sculpture • Design: interdisciplinary design, graphic design, digital design, product design • Historical and Critical Studies: art history, English, liberal arts and other critical analysis courses • Media Arts: film, intermedia, photography <p>Graduate:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Craft : ceramics, jewelry, textiles • Design • Fine and Media Arts: audio and video, digital media, drawing, film, installation, painting, performance art, printmaking, sculpture 		

交換留学派遣生 学内選考 審査基準について：

以下の審査基準に基づいて、派遣生の書類・面接審査を行います。

- 1, 希望大学への志望動機が明確に説明できているか。
- 2, ポートフォリオ・作品・論文等のレベルが派遣に足るものであるか。
- 3, 留学期間中の研究計画に具体性があり、留学後も含め制作・研究に対する意欲と明確な方向性が提示できているか。
- 4, 留学に必要な語学能力を有しているか。
- 5, 語学学習・渡航準備などの計画が適切に立てられており、実行性があるか。

【その他, 参考とする資料】

- ・ 学部の語学成績（内部進学者のみ）
- ・ 修士入試成績（総合成績／順位／語学成績）

審査終了後、選外者は、選外理由を開示請求できる。